

2024年10月2日

「令和6年度ヘルスケア産業国際展開推進事業」における
ベトナムからの医療インバウンド拡大に向けた調査事業について

経済産業省および有限責任監査法人トーマツから、ベトナムをターゲットとする医療機関や医療渡航支援企業を調査再委託先として公募が行われ、採択件数3件の内、以下、JIMCA会員企業が採択されました。

- ・株式会社アイセルネットワークス
- ・株式会社 SMC（神戸大学医学部附属病院との共同提案）

1. 事業の目的(概要)

新興国を中心に世界のヘルスケア(医療・介護・健康)市場の急成長が見込まれる中、日本のヘルスケア技術・サービス等(医療・介護サービス及び医療機器・福祉用具等)は、世界のヘルスケア市場において相応の需要を獲得することができるポテンシャルを有している。

これまでの医療インバウンド政策においては、地域医療など日本国民への十分な医療提供体制の確保を前提に、医療インバウンドに積極的な医療機関のリスト化や、医療渡航支援企業の質の向上に向けたガイドラインの策定等を通じて、医療インバウンドを推進する医療機関や医療渡航支援企業の育成を行ってきた。一方で、中国に次いで、日本への医療渡航ニーズが高いと見られるベトナムについては未だ十分にプレイヤーが育成されていない状況である。そこで、本事業ではベトナムからの患者獲得に向けた効果的な戦略策定、人材育成、ベトナム現地のネットワーク構築等の市場調査、開拓業務を実施する。

医療インバウンドとして近年渡航受診者が増えているベトナム市場において、事業実施者の育成を含め、渡航受診者獲得に向けた効果的な戦略策定、人材育成、ベトナム現地のネットワーク構築等の市場調査、開拓業務を実施する。

2. 事業報告会

事業報告会は2025年2月28日に予定されています。是非ご参加ください。

詳細は別途お知らせいたします。

JIMCAは会員企業の活動支援を行います。